


幸手市地域公共交通計画

— みんなで考え みんなで育てる、
持続可能な公共交通の実現 —



令和6年(2024年)3月  幸手市

ごあいさつ

本市の公共交通は、鉄道、路線バス、タクシーが運行しており、通勤・通学や買い物、通院などの日常生活に欠くことのできない移動手段として、重要な役割を担っています。

また、市営の公共交通としては、平成8年からの市内循環バス、平成27年からのデマンド交通に引き続き、令和4年1月から現在の市内循環バスを運行しており、利用者や市民の皆様からの御意見・御要望等を考慮しながら、その運行形態を見直して参りました。

近年、公共交通をとりまく環境は、人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化に伴う利用者数の減少、全国的なバス・タクシー運転手不足により、運行を維持・確保することが厳しさを増す一方で、超高齢化社会の中、高齢者等の交通弱者の外出手段としての期待は高まりを見せるなど、非常に複雑な様相を呈しております。

このような状況を踏まえ、公共交通の維持・利便性の向上のため、本市の地域公共交通に関する基本方針や具体的な取り組み内容を示す「幸手市地域公共交通計画」を策定しました。

本計画では、基本理念を「みんなで考え みんなで育てる、持続可能な公共交通の実現」とし、この理念の基に、行政、運行事業者、関係機関、市民が一体となって、市民の生活に貢献できる公共交通の実現に向けて取り組みを実施してまいります。

結びに、本計画策定にあたり、パブリックコメントやアンケート等を通じて貴重なご意見をいただきました多くの皆様、幸手市地域公共交通会議委員の皆様には厚く御礼申し上げます。



令和6年3月

幸手市長 木村 純夫

目 次

I	計画の概要	1
1.	背景・目的	1
2.	計画の位置づけ	2
3.	計画の区域	2
4.	計画期間	2
II	地域および公共交通の現状	3
1.	地域の概況	3
2.	公共交通の現状	14
3.	幸手市が目指す姿（上位・関連計画）	25
III	市民などの外出状況・意識	29
1.	市民へのアンケート	29
2.	市内循環バス乗降客調査	37
3.	鉄道利用客へのアンケート	40
4.	公共交通に関するその他のアンケート	43
IV	今後に向けた課題	45
1.	幸手市の現状・問題の要点	45
2.	今後に向けた課題・着眼点	49
V	幸手市の公共交通が目指す姿・方向性	51
VI	今後の取り組み（事業）	53
1.	取り組み（事業）の体系	53
2.	各取り組み（事業）の内容	55
3.	これからの公共交通ネットワーク	72
VII	今後の進め方	74

